

C = 共通コア項目(Core) 本システム上で必ず現れる項目

1 = Protocol 1 病院基本情報でプロトコール1にチェックした場合、病院収容後記録に現れる項目

JAAM OHCA Registry			
番号	ラベル	コード	コメント
	研究登録番号(JAAM)	XXX(施設番号)-XX(西暦下2桁)-XXX(通番)	症例一覧に出てくる番号
	施設番号(JAAM)	数字そのまま	各施設に割り振られた番号
	症例入力方法	1: ファックス入力 2: ウェブ入力	
	病院名(JAAM)	テキストそのまま	
	実務担当者名	テキストそのまま	
	会員番号	テキストそのまま	
	電話番号	テキストそのまま	
	FAX番号	テキストそのまま	
	E-mail	テキストそのまま	
	都道府県(JAAM)	テキストそのまま	
	都道府県2(JAAM)	上記の都道府県をコード化	別途コード表に基づく
	病院種別(JAAM)	1: 救急救命センターまたは3次 2: 2次救急病院 3: その他	
	病床数	数字そのまま	
	ICU病床数	数字そのまま	
	PICU病床数	数字そのまま	
	直近1年間の搬送心停止症例数	数字そのまま	
	直近1年間の搬送心停止症例数(小児)	数字そのまま	
	心停止症例の治療に関わる医師数(日勤帯)	1: 1人 2: 2人 3: 3人以上	
	心停止症例の治療に関わる医師数(夜勤帯・休日帯)	1: 1人 2: 2人 3: 3人以上	
	心停止症例の治療に関わる看護師数(日勤帯)	1: 1人 2: 2人 3: 3人以上	
	心停止症例の治療に関する看護師数(夜勤帯・休日帯)	1: 1人 2: 2人 3: 3人以上	
	救急科専門医の有無	1: あり 2: なし	
	集中治療専門医の有無	1: あり 2: なし	
	麻酔科専門医の有無	1: あり 2: なし	
	循環器科専門医の有無	1: あり 2: なし	
	小児科専門医の有無	1: あり 2: なし	
	貴施設の血液ガスのLacの単位	1: mg/dl 2: mmol/l	
	心蘇生中の波形表示呼気中二酸化炭素モニター	1: 使用している 2: 使用していない	
	院外心停止に対する体外循環治療の可否	1: 24時間可能 2: 24時間体制ではないが可能 3: 不可	
	体外循環治療が可能な施設における施設プロトコール(適応・手順等)の有無(体外循環治療可能な場合のみチェック)	1: あり 2: なし	体外循環治療の可否で、1もしくは2にチェックがある場合
	プライミング担当者(体外循環治療可能な場合のみチェック)	1: 臨床工学士 2: 医師 3: 看護師	体外循環治療の可否で、1もしくは2にチェックがある場合
	治療目的体温管理の可否	1: 可能 2: 不可	
	治療目的体温管理が実施可能な施設における施設プロトコール(適応・手順など)の有無	1: あり 2: なし	体温管理の可否で、1: ありにチェックがある場合
	治療目的体温管理 目標(維持)体温(プロトコールある場合のみチェック)	1: 32°C(低体温療法) 2: 33°C(低体温療法) 3: 34°C(低体温療法) 4: 35°C(平温療法) 5: 36°C(平温療法) 5: 37°C(高体温回避)	体温管理プロトコールの1: ありにチェックがある場合
	体温管理の維持時間(プロトコールある場合のみチェック)	1: 12h 2: 24h 3: 48h 4: 72h	体温管理プロトコールの1: ありにチェックがある場合
	体温管理の復温目標体温(°C)(プロトコールある場合のみチェック)	数字そのまま	体温管理プロトコールの1: ありにチェックがある場合
	体温管理の復温時間(時間)(プロトコールある場合のみチェック)	数字そのまま	体温管理プロトコールの1: ありにチェックがある場合
	体温管理の維持時間(プロトコールある場合のみチェック)	1: 12h 2: 24h 3: 48h 4: 72h	体温管理プロトコールの1: ありにチェックがある場合
	プロトコール 1 血液ガスデータを中心とした追加プロトコール	1: あり	

	プロトコール 1内容	プロトコール1が症例登録で追加されます	プロトコール 1にチェックありの場合、左記表示
	プロトコール 2 ECPRやPCIデータを中心とした追加プロトコール	1:あり	
	プロトコール 2内容	プロトコール2が症例登録で追加されます	プロトコール 2にチェックありの場合、左記表示
	プロトコール 3 原因詳細や慢性期検査を中心とした追加プロトコール	1:あり	
	プロトコール 3内容	プロトコール3が症例登録で追加されます	プロトコール 3にチェックありの場合、左記表示
	プロトコール 4	1:あり	
	プロトコール 4内容	テキストそのまま	チェックありの場合
	プロトコール 5	1:あり	
	プロトコール 5内容	テキストそのまま	チェックありの場合
	プロトコール 6	1:あり	
	プロトコール 6内容	テキストそのまま	チェックありの場合
	プロトコール 7	1:あり	
	プロトコール 7内容	テキストそのまま	チェックありの場合
	プロトコール 8	1:あり	
	プロトコール 8内容	テキストそのまま	チェックありの場合
	プロトコール 9	1:あり	
	プロトコール 9内容	テキストそのまま	チェックありの場合
	プロトコール 10	1:あり	
	プロトコール 10内容	テキストそのまま	チェックありの場合
C	性別(JAAM)	1:男性 2:女性	
C	年齢(JAAM)	数字そのまま	
C	年齢(推定)(JAAM)	1:推定にチェック	
1	小児科医が対応	1:あり 2:なし	17歳以下の場合
C	覚知時刻(救急隊)(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載
C	病院収容時刻(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載
C	適格基準1 (病院外発生心停止)	1:はい 2:いいえ	
C	適格基準2 (救急隊蘇生有無)	1:はい 2:いいえ	
C	適格基準3 (市民除細動有無)	1:はい 2:いいえ	
C	適格基準4 (院内医師処置有無)	1:あり 2:なし	症例数カウントにも必要
C	患者の不同意	0:なし 1:あり	デフォルトで0:なしと設定。チェックありの場合のみ1:ありと 1:ありにチェックありの場合、解析から除く(登録はする)
C	コメント(JAAM基本情報)	テキストそのまま	
C	ドクターカードドクターヘリ出場(JAAM)	1:あり 2:なし	
C	病院施設到着時刻(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載 (出場ありの場合)
C	病院収容後の心拍再開	1:あり 2:病院収容時すでに心拍再開 3:なし	
C	病院収容後の心拍再開時刻	YYYY MM DD hh mm	時刻記載 (収容後心拍再開ありの場合)
C	病院収容後の意識状態E	数字そのまま	「心拍再開時」もしくは「既に心拍再開時」の意識状態EVM
C	病院収容後の意識状態V	数字そのまま	
C	病院収容後の意識状態M	数字そのまま	心拍再開ない場合は、E1V1M1
	病院収容後の意識状態EVM	E+V+Mの合計	EVMの全ての数字がある場合に算出
C	病院収容後の最初に確認した心電図波形	1:心室細動(VF) 2:無脈性心室頻拍(pulseless VT) 3:無脈性電気活動(PEA) 4:心静止(Asystole) 5:心拍あり	
C	病院収容後の最初に確認した心電図波形2	1:症候性徐拍	17歳以下の場合に記載
	病院収容後の最初に確認した心電図波形3	1:VF + pulseless VT 2:PEA + Asystole 3:心拍あり	心電図波形を再割り当て
C	温度	1:計測可能 2:計測不可	
C	温度2	数字そのまま	温度(計測可能の場合)
C	温度3	1:鼓膜 2:直腸 3:膀胱 4:腋窩 5:その他	測定部位(計測可能の場合)
C	除細動(JAAM)	1:あり 2:なし	
1	除細動実施時刻(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載 (除細動ありの場合)
1	除細動施行回数(JAAM)	数字そのまま	回数記載 (除細動ありの場合)
C	気管挿管(JAAM)	1:あり 2:救急救命士により挿管済み 3:なし	
1	挿管実施時刻(JAAM)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載 (気管挿管ありの場合)
C	体外循環治療(ECLS/ECMO/PCPS)施行	1:あり 2:なし	
C	体外循環治療開始タイミング	1:初回ROSC前 2:初回ROSC後	体外循環治療ありの場合
C	体外循環治療ポンプ開始時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載 (体外循環治療ありの場合)
C	IABP施行	1:あり 2:なし	
C	CAG施行	1:あり 2:なし	
C	CAG冠動脈狭窄閉塞所見(75%以上)	1:あり	CAG施行ありの場合

		2:なし	
C	PCI施行	1:あり 2:なし	CAG施行ありの場合
C	PCI再灌流の有無	1:再灌流あり 2:再灌流できず	PCI施行ありの場合
C	PCI再還流時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載(PCI施行ありの場合)
C	治療目的体温管理実施	1:あり 2:なし	
1	低体温療法の目標体温	1:32.9°C以下 2:33.0-34.9°C 3:35.0-36.9°C	
C	冷却目標もしくは維持体温	1:32°C(低体温療法) 2:33°C(低体温療法) 3:34°C(低体温療法) 4:35°C(平温療法) 5:36°C(平温療法)	治療目的体温管理実施ありの場合
C	体温管理の開始時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載(体温管理実施ありの場合)
C	体温管理の目標体温到達時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載(体温管理実施ありの場合)
C	体温管理の復温開始時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載(体温管理実施ありの場合)
C	体温管理の36度到達時刻 (目標や維持が34度以下の場合)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載(体温管理実施ありの場合)
C	体温管理の完遂の有無	1:完遂 2:中断	
1	体温管理の中断理由	テキストそのまま	中断にチェックの場合
C	体温管理の方法(胃灌流)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(冷却輸液静注)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(体表冷却 水循環式体表パッドシステムを含む)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(血管内冷却装置)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(体外循環熱交換器)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(その他)	1:あり 2:なし	
C	体温管理の方法(その他理由)	テキストそのまま	その他にチェックの場合
1	体温管理の合併症	1:あり 2:なし	
1	体温管理の合併症(出血)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(低血圧)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(不整脈)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(血糖値上昇)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(感染症)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(電解質異常)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(その他)	1:あり 2:なし	合併症ありの場合
1	体温管理の合併症(その他理由)	テキストそのまま	その他にチェックの場合
C	アドレナリン(CRITICAL)	1:あり 2:なし	
1	アドレナリン投与開始時刻(CRITICAL)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載(アドレナリン投与ありの場合)
1	アドレナリン総投与量(CRITICAL)	数字そのまま	量(mg)記載(アドレナリン投与ありの場合)
C	アミオダロン	1:あり 2:なし	
C	ニフェカレント	1:あり 2:なし	
C	リドカイン	1:あり 2:なし	
C	アトロピン	1:あり 2:なし	
C	マグネシウム	1:あり 2:なし	
C	バズプレシン	1:あり 2:なし	
C	採血時刻(病院収容時)	YYYY MM DD hh mm	時刻記載
1	FiO2(病院収容時)	数字そのまま	値記載
C	pH(病院収容時)	数字そのまま	値記載
C	PaCO2(病院収容時)	数字そのまま	値(mmHg)記載
C	PaO2(病院収容時)	数字そのまま	値(mmHg)記載
C	HCO3(病院収容時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	SaO2(病院収容時)	数字そのまま	値(%)記載
C	BE(病院収容時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
C	Lac(病院収容時)	数字そのまま	値記載(単位は病院情報を参照)
C	Glu(病院収容時)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	BUN(病院収容時)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	Cr(病院収容時)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	TP(病院収容時)	数字そのまま	値(g/dl)記載
1	Alb(病院収容時)	数字そのまま	値(g/dl)記載

1	Na(病院収容時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	K(病院収容時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	NH3(病院収容時)	数字そのまま	値(μ g/dl)記載
C	採血時刻(病院収容後ROSC時)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(病院収容後ROSC時)	数字そのまま	値記載
C	pH(病院収容後ROSC時)	数字そのまま	値記載
C	PaCO2(病院収容後ROSC時)	数字そのまま	値(mmHg)記載
C	PaO2(病院収容後ROSC時)	数字そのまま	値(mmHg)記載
C	HCO3(病院収容後ROSC時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	SaO2(病院収容後ROSC時)	数字そのまま	値(%)記載
C	BE(病院収容後ROSC時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
C	Lac(病院収容後ROSC時)	数字そのまま	値記載(単位は病院情報を参照)
C	Glu(病院収容後ROSC時)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	採血時刻(入室時)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(入室時)	数字そのまま	値記載
1	pH(入室時)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(入室時)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(入室時)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	HCO3(入室時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	SaO2(入室時)	数字そのまま	値(%)記載
1	BE(入室時)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	Lac(入室時)	数字そのまま	値記載(単位は病院情報を参照)
1	Glu(入室時)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	採血時刻(ROSC24時間後)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(ROSC24時間後)	数字そのまま	値記載
1	pH(ROSC24時間後)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	HCO3(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	SaO2(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(%)記載
1	BE(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(mEq/l)記載
1	Lac(ROSC24時間後)	数字そのまま	値記載(単位は病院情報を参照)
1	Glu(ROSC24時間後)	数字そのまま	値(mg/dl)記載
1	採血時刻(初回PaO2 300mmHg直前)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(初回PaO2 300mmHg直前)	数字そのまま	値記載
1	pH(初回PaO2 300mmHg直前)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(初回PaO2 300mmHg直前)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(初回PaO2 300mmHg直前)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	採血時刻(初回PaO2 300mmHg以上)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(初回PaO2 300mmHg以上)	数字そのまま	値記載
1	pH(初回PaO2 300mmHg以上)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(初回PaO2 300mmHg以上)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(初回PaO2 300mmHg以上)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	採血時刻(PaO2 300mmHg以上継続)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(PaO2 300mmHg以上継続)	数字そのまま	値記載
1	pH(PaO2 300mmHg以上継続)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(PaO2 300mmHg以上継続)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(PaO2 300mmHg以上継続)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	採血時刻(PaO2 300mmHg以下)	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
1	FiO2(PaO2 300mmHg以下)	数字そのまま	値記載
1	pH(PaO2 300mmHg以下)	数字そのまま	値記載
1	PaCO2(PaO2 300mmHg以下)	数字そのまま	値(mmHg)記載
1	PaO2(PaO2 300mmHg以下)	数字そのまま	値(mmHg)記載
C	CPAIに至った理由(JAAM)	1:心原性 2:非心原性	
C	心原性内訳(JAAM)	1:急性冠症候群 2:それ以外の心疾患 3:不明(推定心原性)	CPAIに至った理由で心原性の場合
1	心原性その他詳細(JAAM)	テキストそのまま	心原性それ以外の心疾患にチェックの場合
C	非心原性内訳(JAAM)	1:脳血管障害 2:呼吸器系疾患 3:悪性腫瘍 4:外因 5:その他	CPAIに至った理由で非心原性の場合
C	非心原性外因内訳(JAAM)	1:交通事故 2:墜落・転落 3:縊首 4:溺水 5:窒息 6:中毒 7:不明	CPAIに至った理由で非心原性外因の場合
C	SIDS	1:SIDS	17歳以下で非心原性SIDSチェックの場合
C	心拍再開後の12誘導心電図	1:未実施(心拍再開せずを含む) 2:実施あり	
C	心拍再開後のST上昇の有無	1:あり 2:なし	心拍再開後の12誘導心電図実施ありの場合
C	病院搬入後の状態(JAAM)	1:ICU/病棟入院 2:外来処置室で死亡	
C	蘇生努力中止時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
C	死亡確認時刻	YYYY MM DD HH MM	時刻記載
C	発症1ヵ月(30日)後生存(JAAM)	0:なし 1:あり	注意 0=なしと定義
C	発症1ヵ月(30日)後生存あり内訳(JAAM)	1:入院中 2:生存退院	発症1ヵ月後生存ありの場合

C	発症1ヵ月(30日)後生存のCPC(JAAM)	数字そのまま	
C	発症1ヵ月(30日)後生存のPCPC(JAAM)	数字そのまま	17歳以下の場合
	発症1ヵ月(30日)後生存の成人社会復帰(JAAM)	0: CPC 3 and 4 and 5 1: CPC 1 and 2	発症1ヵ月後生存のCPCを再割り当て 0と1の定義に注意
	発症1ヵ月(30日)後生存の小児社会復帰(JAAM)	0: PCPC 3 and 4 and 5 and 6 1: PCPC 1 and 2	発症1ヵ月後生存のPCPCを再割り当て 17歳以下の場合 0と1の定義に注意
1	発症90日後生存	0: なし 1: あり	注意 0=なしと定義
1	発症90日後生存あり内訳	1: 入院中 2: 生存退院	発症90日後生存ありの場合
1	発症90日後生存なし死亡年月日	YYYY MM DD	年月日記載(発症90日後生存なしの場合)
1	発症90日後生存のCPC	数字そのまま	
1	発症90日後生存のPCPC	数字そのまま	17歳以下の場合
	発症90日後生存の成人社会復帰	0: CPC 3 and 4 and 5 1: CPC 1 and 2	発症90日後生存のCPCを再割り当て 0と1の定義に注意
	発症90日後生存の小児社会復帰	0: PCPC 3 and 4 and 5 and 6 1: PCPC 1 and 2	発症90日後生存のPCPCを再割り当て 17歳以下の場合 0と1の定義に注意
C	コメント(JAAM病院到着後記録)	テキストそのまま	
	年(JAAM)	数字そのまま	病院収容時刻から切り出し
	月(JAAM)	数字そのまま	病院収容時刻から切り出し
	日(JAAM)	数字そのまま	病院収容時刻から切り出し
	時(JAAM)	数字そのまま	病院収容時刻から切り出し
	曜日	1: 月 2: 火 3: 水 4: 木 5: 金 6: 土 7: 日	病院収容時刻から計算
	休日(土日含む)	1: 休日(土日含む) 2: 平日	病院収容時刻から計算
	病院収容から病院施設到着までの時間	数字(分)	病院施設到着時刻(CRITICAL) - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から収容後の心拍再開までの時間	数字(分)	病収容後の心拍再開時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から除細動実施までの時間	数字(分)	除細動実施時刻(CRITICAL) - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から挿管実施までの時間	数字(分)	挿管実施時刻(CRITICAL) - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体外循環治療ポンプ開始までの時間	数字(分)	体外循環治療ポンプ開始時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体外循環治療ポンプ停止までの時間	数字(分)	体外循環治療ポンプ停止時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	体外循環治療ポンプ開始から停止までの時間	数字(分)	体外循環治療ポンプ停止時刻 - ポンプ開始時刻 (両時刻がある場合に算出) ポンプ開始時刻が基準
	病院収容からPCI再灌流までの時間	数字(分)	PCI再灌流時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体温管理の開始までの時間	数字(分)	体温管理の開始時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体温管理の目標体温到達までの時間	数字(分)	体温管理の目標体温到達時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体温管理の34度到達までの時間	数字(分)	体温管理の34度到達時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体温管理の復温開始までの時間	数字(分)	体温管理の復温開始時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から体温管理の36度到達までの時間	数字(分)	体温管理の36度到達時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	体温管理の開始から目標体温到達までの時間	数字(分)	低体温療法の目標体温到達時刻 - 体温管理開始時刻 (両時刻がある場合に算出) 体温管理開始時刻が基準
	体温管理の開始から34度到達までの時間	数字(分)	低体温療法の34度到達時刻 - 冷却開始時刻 (両時刻がある場合に算出) 体温管理開始時刻が基準
	体温管理の開始から復温開始までの時間	数字(分)	低体温療法の復温開始時刻 - 体温管理開始時刻 (両時刻がある場合に算出) 体温管理開始時刻が基準
	体温管理の開始から36度到達までの時間	数字(分)	低体温療法の36度到達時刻 - 冷却開始時刻 (両時刻がある場合に算出) 体温管理開始時刻が基準
	病院収容からアドレナリン投与開始時刻までの時間	数字(分)	アドレナリン投与開始時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から蘇生努力中止時刻までの時間	数字(分)	蘇生努力中止時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)
	病院収容から死亡診断時刻までの時間	数字(分)	死亡診断時刻 - 病院収容時刻 (両時刻がある場合に算出)